



よこぜ議会ナビは
横瀬町議会が皆さんに
年4回お届けする議会発行の
広報紙。議会審議の経過や議員の活動を
解説とともにわかりやすくお伝えしていきます。

クイズ de よこぜ「これは何でしょう？」こたえは裏表紙



まち風景ナビ「レアな白い彼岸花」



花言葉「また会う日を楽しみに」



議会ホームページも
あわせてご覧ください
横瀬町議会

P.2 町のお金の使い方をチェック
令和4年度 決算を認定

P.5 7名の議員が登壇
町の考えを問う[一般質問]

えがおナビ「人生まだまだこれからだ!」

よこぜ

No.140

議会ナビ



敬老会参加の皆さま

議会ナビ「給食試食 懐かしい味わい」



ごちそうさまでした♪

2023年秋号(令和5年9月定例会)

インタビューシリーズ
はじめました
寺坂棚田 彼岸花まつり編

今号の記事関連動画



YouTube
横瀬町公式
チャンネル

9月定例会
(9/7~9/8)

令和4年度 決算を認定

町のお金の 使い方をチェック

令和4年度 一般会計

入ったお金 (歳入)			使ったお金 (歳出)	
自主財源 35.3%	町 税	11億8875万4303円	民 生 費	11億5567万1332円
	繰 越 金	2億3677万8139円	総 務 費	10億5816万5966円
	繰 入 金	1億6843万5684円	教 育 費	10億3228万2740円
	諸 収 入	1億0250万5318円	土 木 費	5億4982万7262円
	そ の 他	1億3569万7269円	衛 生 費	3億5933万0930円
依存財源 64.7%	地方交付税	13億6365万4000円	公 債 費	3億0146万0117円
	国庫支出金	7億8038万8522円	消 防 費	1億9833万3292円
	町 債	7億4753万8000円	商 工 費	1億2387万1307円
	県 支 出 金	2億1532万5120円	農林水産業費	9745万1259円
	そ の 他	2億5772万8868円	議 会 費	5392万3861円
合 計	51億9680万5223円	合 計	49億3031万8066円	

令和4年度 決算に関して議員はココを聞きました (抜粋)

子育て・健康・教育

- 問** 出産祝い金の見直しは。
答 平成28年度に支給額を見直し、5年ごとの見直しを予定。具体的な取組は今後検討する。
- 問** ファミリーサポート利用料助成について。
答 保育施設等で制度や町独自の補助金の周知も行っているが、さらに広報をして利用促進をする。
- 問** 育英奨学資金貸付金の予算額624万円に対して決算額が372万円。貸付額が約6割にとどまっていることと、今年度予算額が584万円である理由は。
答 進学の状況等により実績は372万円。広報等を含め制度周知や利用促進に努めた。今年度は申請に対応できるように予算額となっている。
- 問** 育英奨学資金貸付金は滞納がないということでしょうか。
答 滞納額はゼロである。
- 問** コロナ禍での中学生国際交流事業は国内事業のみだが、今後は以前のように海外派遣する予定か。
答 以前と同じようにはできないかもしれないが、できる限り以前に近い形でできるようにしたい。

みんなが集まれる公園を

給食費無償化や子ども教室などの支援があり、子育てがしやすい町ですが、赤ちゃんから高齢者の方まで集まれるような公園があればいいと思います。

(高田さんご家族・宇根)



地域・暮らし・防災

- 問** ウェルビーイング事業負担金は、企業版ふるさと納税を原資とした協議会への負担金だと思うが、事業は順調か。
答 ウェルビーイングとは身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、「幸福」と翻訳されることも多い言葉です。



町民みなさん
からの税金
15万2151円

繰越金
3万306円

繰入金 2万1558円
諸収入 1万3120円
その他 1万7368円

地方交付税
17万4537円

国からの交付金
9万9883円

寄付金 1万2968円
使用料及び手数料 1778円
分担金及び負担金 1456円
財産収入 1166円

依存財源 (64.7%)

町債
9万5679円

県からの交付金
2万7560円
その他
3万2987円

自主財源 (35.3%)

町民1人
当たり
にすると…

使ったお金 (歳出)

福祉等の充実に
14万7916円

議会費 6902円
農林水産業費 1万2473円
商工費 1万5855円

消防費
2万5385円

公債費
3万8584円

衛生費
4万5991円

土木工事などに
7万373円

学校教育などに
13万2124円

計画推進のため
13万5437円

地方消費税交付金 2万3678円
地方譲与税 4859円
法人事業税交付金 1638円
地方特例交付金 835円
配当割交付金 652円
環境性能割交付金 633円
株式等譲渡所得割交付金 507円
交通安全対策特別交付金 131円
利子割交付金 45円
自動車取得税交付金 10円

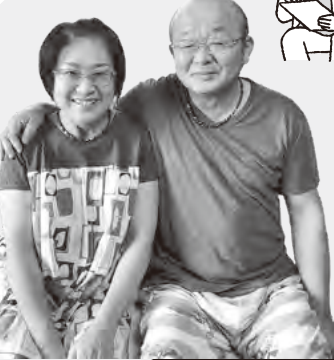


医療体制には不安

横瀬町の知名度が上がって、いろんな地域から人が来るようになって嬉しいですね。ただ、医療については足りない分野があり、今後の秩父地域の医療体制に不安はあります。

(西さんご夫婦・川西)

※令和5年3月31日現在の人口(7,813人)で計算しています。
※円未満は四捨五入の計算方法で記載しているため、合計額が一致しない場合があります。



役場

問 地域おこし協力隊推進事業が予算額に比べて大幅に少ないがなぜか。
答 慎重に採用していることと、採用時期にズレがあるため。

問 不用額が約2億1000万円あるが、対策できないか。また他の事業に代用できないか。
答 不用額の大きなものは横瀬小学校校舎整備事業など、事業費の確定時期が減額補正する時期に間に合わなかった。事業費確定段階で減額

観光・産業

問 農村公園の修繕内容と、賃借料の使い道は。
答 公園内のターザンロープ、滑り台の修繕とトイレの排水修繕の3件。賃借料は農村公園の用地が約30万円、農村公園駐車場としての用地が2か所分で約30万円。

問 若干の遅れはあるが、順調と認識している。
答 納税のお願いをすることにも、全ての財産的調査等している。それでも納税できない場合、時効の5年を経過した時点で不納欠損の処理をする。

決算に対する討論

【賛成討論】

宮原みさ子議員

令和4年度は、カラフルタウンを目標として定めた第6次横瀬町総合振興計画前期基本計画の3年目であり、町の中心地づくりに大きな進捗が見られた。感染対策や多様な生活支援策、経済支援策の企画実行など、よりよい町にするため様々な施策を積極的に進め、歳入歳出は減少傾向にあるが、安定した成果をおさめている。

議会はココに注目!

9月定例会の審議から、主な質疑をお知らせします。



親和会館



親和会館内部



問 DX（デジタル・トランスフォーメーション）サ-チバ推進事業で大幅な減額補正となっており、企業版ふるさと納税が予定より減額となったためと聞いているが、理由は何か。

答 企業から寄付をいただいで事業実施を予定していたもので、事業内容を見直し、減額としたもの。当初想定していた効果には大きな影響はない。

問 移住・定住促進事業の移住促進拠点整備工事の詳細は。

答 UBE三菱セメント（株）のご協力により、同社の施設である親和会館をお借りし、移住希望者のお試し移住や、地域おこし協力隊のインターン制度の活用を目的とした施設を整備するための工事である。

DX（デジタルトランスフォーメーション）

IT（情報技術）を有効かつ継続的に活用することで、業務のあり方等を変革し、人々の生活を向上させる考え方や取り組みのこと。

サ-チバ

賛成…○ 反対…× 欠…欠席 除…じよせき除斥 ※…議長

令和5年9月定例会 審議した議案とその結果		審議結果	森沢望美	関貴志	町田多	向井芳文	黒澤克久	宮原みさ子	新井鼓次郎	内藤純夫	若林想一郎	関根修	小泉初男	若林清平
9月定例会														
報告	横瀬町の健全化判断比率及び横瀬町の公営企業における資金不足比率について	了承	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
条例改正	横瀬町印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
決算	令和4年度横瀬町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和4年度横瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和4年度横瀬町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和4年度横瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和4年度横瀬町下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
補正予算	令和5年度横瀬町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和5年度横瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和5年度横瀬町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和5年度横瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和5年度横瀬町下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
人事	横瀬町教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○



地域医療の未来は…

黒澤克久 議員

(町長) 地域医療の見直しを検討していく

問 秩父郡市で危機感が共有されているのか不安に思う部分がある。今後の進捗に当たり、富田町長が考える秩父地域の医療体制について伺う。

答 町長 7月に会議があり、その危機意識は1市4町で共有された状況になっている。8月2日に定住自立圏推進委員会が開催され、そこで私の方から、この医療分野は、秩父地域で最重要課題という認識を持っており、「予算配分を見直して対応に当たるべき」と提案を行った。

喫緊の課題としては、救急医療を立て直すことが必要。中長期的な課題としては、秩父市立病院の建て替え構想が出てくるこのタイミングで、1市4町全体の医療体制について検討開始する必要がある。

建て替えを望む秩父市立病院



住みよい横瀬町のために

宮原みさ子 議員

(町長) 町でできることを総合的に考えていく

問 認知症の支援について伺う。

答 福祉介護課長 認知症を正しく理解するために、認知症サポーター養成講座の開催、オレンジカフェ、家族のための相談窓口の開設等を行い、今年度は、子どもたちにも理解と思いやりの心を育てることを目的にした「キッズサポーター養成講座」の実施や横瀬版チームオレンジの立ち上げを計画。町としても高齢者の居場所づくりや地域と協力した見守り体制づくりについて積極的に対応していく。

問 災害用トイレトレーラーの導入についての考えは。

答 総務課長 クリアしなければならない課題があり、早期導入は今のところない。

認知症の人を応援する目印



◆その他「危険野生動物等の駆除に対して所有者の許可が得られないときの対応」「子宮頸がんワクチン接種の現状と男性へのHPVワクチン接種の公費助成」について質問



安心安全で持続可能な町づくり

若林想一郎 議員

(振興課長) 重点地域を巡回し、維持管理を徹底

問 土砂災害特別警戒区域に立地する当町の太陽光発電所の現況と今後の防災対策をどう考えているか。

答 振興課長 重点地域としてパトロールを実施。業者に維持管理の徹底をお願いする。

問 横瀬川右岸の天然記念物である「新田橋の礫岩露頭」崩落後の対応は。

答 建設課長 早急な対策工事の実施に向けて県等と協議中である。

問 令和5年4月1日現在の横瀬町の職員数は166名。
(会計年度任用職員等含む)

人口減少の中、職員数は増加している。適切な職員数と言えるのか。町外在住の職員が増えているが、採用の基準は変わらないのか。

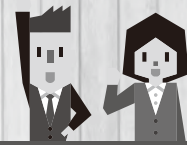
答 町長 高度化・複雑化する行政課題が増加する中で職員数は適切だと思う。今後も行政ニーズに対応した職員管理に努めていく。採用に当たっては公平・人物本位という基準は変わらない。

崩落した新田橋の礫岩露頭



町政について、各議員がみずからの政策提言も含めて町に考えを聞くのが「一般質問」。質問内容は、各議員が自由に決めることができます。

(1人あたりの質問時間は答弁を含め60分)



7人の議員が
登壇しました



地域医療における秩父市との連携は

関根 修 議員

(町長) 市立病院を自分事として考えていく

問 秩父地域を取り巻く医療環境は厳しい状況。医師や医療関係者の確保は難しく、後継者不足の問題もある。具体的に秩父市にどう働きかけるかを伺いたい。

答 町長 8月の会議で話をしたが、秩父地域の医療資源が足りない前提だと、2つ方法が考えられる。1つは秩父地域外からの医師等の確保。もう1つは秩父地域内の医療資源をシェアする考え方の重要性。また、医療に詳しい人に客観的に見て

もらい、秩父地域医療の現状の診断と将来への解決策づくりが必要ではないかと発言した。見直し時期の中で、自分の役割を果たしたい。

問 防災対策として河川敷や斜面の立ち木等の管理について。

答 建設課長 埼玉県や町が管理する河川等の樹木は、一定の基準により安全な維持管理を行う。私有地の樹木は所有者の管理が原則。町内の危険木は、区や住民からの情報等を聞き対策を検討したい。



あれから1年…気になる進捗

森沢望美 議員

(まち経営課長) まずは人材交流から

問 福島県磐梯町との広域、共創ネットワーク構築について、協定を締結して1年。現在の進捗状況と今後の経過や結果の取りまとめの方法は。

答 まち経営課長 テレワークも活用した官と官の人材交流をしている。横瀬町⇄磐梯町 横瀬町職員が磐梯町へ赴きDXの取組を実際に勉強したり、DX定例会にオンライン参加させていただいている。

よこらば審査会に磐梯町職員がオンライン参加。磐梯町「旅する公務員」実証事業として、1週間程

度滞在し、遠隔勤務環境の検証と自治体間交流を推進。相互の事例共有し地域課題の解決を目指す。計9名横瀬町に訪れる予定。人材交流を継続して次のステップへ進んでいきたい。

ある一定の区切りをつけて町民の皆様へ報告していきたい。

昨年の磐梯町との協定式



小さな子どもが遊べる公園を町に

関 貴志 議員

(町長) 町民の声を大切に、遊具や公園設備を検討する

問 ウォーターパークシラヤマの遊具は未就学児が遊べる設定になっているのか。

答 建設課長 未就学児が遊べる設定にはなっていないため、今後、アンケート調査を行いながら安全に遊べるように改良を検討したい。

問 横瀬川が増水した場合は、安全に遊べるのか。また対策はあるのか。

答 建設課長 川に対しては転落防止柵を設け安全を考えているが、大雨等の増水については巡回を行

い、危険性がある場合には公園の利用禁止等の措置を考えている。

問 今後、ウォーターパークシラヤマと同規模の公園の新設は予定されているか。

答 町長 ウォーターパークの遊具や公園の設備については町民の声を聞きながら検討中。別途、兎沢町有地に公園の新設を検討している。

未就学児が遊べない遊具



本会議は原則公開、どなたでも傍聴できます。事前予約は不要です。役場3階にお越しください！

*議会日よりでは、要約版を掲載しています。



議会ホームページ



避難訓練の充実を！

向井芳文 議員

(総務課長) さらに有効なものとなるよう努めていく

問 6月実施の災害時初動訓練の内容、評価、課題は。

答 総務課長 基本的には昨年とほぼ同様の内容で行ったが、定着してきていると感じている。地域ごとの温度差と、東日本大震災後に比べ危機意識が低くなってきていることが課題。

問 災害時避難行動要支援者の訓練の状況は。名簿の情報共有をしっかりとっていただきたいが。

答 福祉介護課長 要支援者の訓練は実施が難しく、今回も実施していないが、個々の体制づくりは進

めている。名簿の情報共有も個人情報に配慮した上でしっかりしていきたい。

問 避難訓練の今後の展望は。

答 総務課長 現訓練体制を維持しつつ、さらに有効なものへ内容を改善していきたい。マイタイムラインの活用もしっかり進めていきたい。

◆その他「住民意見の収集とその反映」について質問

防災についてみんなで学習



委員会から報告します！

ふるさと納税の状況

総務文教厚生常任委員会

ふるさと納税の状況について、まち経営課長より説明を受け、主に以下の質疑を行いました。

ふるさと納税返礼品のリサーチやマーケティング、体験型の返礼品や横瀬町ならではの返礼品の検討、仕入れに関する公平性。

また、教育委員会報告では、教育長より説明を受け、質疑応答を行いました。

横瀬町橋梁長寿命化修繕計画

産業建設常任委員会

所管事務調査、横瀬町橋梁長寿命化修繕計画について、建設課長より説明を受けました。質疑では都市計画マスタープランとの関係性等がありました。

決算の認定と補正予算等の可決

秩父広域市町村圏組合

7月21日の全員協議会では、諸報告を受け、議会運営（議席の取扱い等）を検討しました。7月28日の定例会では、3名の一般質問のほか、決算の認定、条例の一部改正、補正予算等の審議を行いました。

議会活動・あれこれ

10月6日(金) 吉見町民会館「フレサよしみ」 公民共創が今と未来を創る

【研修】町村議会議員研修会

講師として事業構想大学院大学教授 河村昌美氏により「いま、なぜ、公民共創が必要なのか」について講演をいただきました。横瀬町でも力を入れている公民共創。進んでいるとはいえまだまだこれから！

議員として私たちにできる事を一步一步着実に進めていきます。



静かに熱気の高まる会場



表紙“クイズ de よこぜ” こたえは…「移動販売車」

9/1より週5日運行しています「うえたん号」。到着したら音楽でお知らせ♪
ご近所の皆様とおしゃべりしながら
お買い物がぐっと身近に！

いろいろな商品があり、
店員さんが親切に教えてくれて
助かりました。近くまで来て
くれるのはありがたいです。

お客様第1号
芳村京子さん（苺米）



編集を終えて（広報委員会から）

いつも議会ナビを読んでいただき、ありがとうございます。研修を受けて、内容をリニューアルしましたがいかがでしたか。

今後多くの町民の皆さまに「議会ナビ」を読んでいただくことを目指し、委員一同、活発に楽しく編集していきます。これからも、議会が身近なものとなるようにさらに工夫していきますので、ご意見・ご感想をいただければ幸いです。



よこぜ議会ナビ

No.140

2023年秋号（令和5年9月定例会）

発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 新井鼓次郎

編集：広報常任委員会

委員長…宮原みさ子 副委員長…向井芳文

委員…黒澤克久・町田 多・関 貴志

森沢望美

議会活動・あれこれ

議会だよりの充実に向けて 北海道しかおいちょう鹿追町が来町

9月26日（火）横瀬町役場にて

【行政視察】鹿追町議会広報広聴常任委員会広報部会
視察受け入れ

鹿追町は北海道の中心付近に位置し、人口5085人の町で酪農や畜産、然別湖しかりべつこが有名です。視察では、編集体制、広報作成の留意点、読まれるための工夫等について、



よこぜ議会ナビの編集過程を見ていただきながら、意見交換を行いました。鹿追町議会だよりの制作過程や地元高校との連携等、こちらが参考になることがたくさんありました。

写真のチカラで魅力ある議会だよりを

8月9日（水）（株）会議録センターにて

「編集力を磨く」議会だより研修 広報常任委員会

今回の研修は実践型。各委員が様々なアングルで撮影をし魅力のある写真が撮れるよう

試行錯誤。座学としてトリミング（写真切取り）やキャプション（写真説明文）の勉強も。学んだことを活かし、より魅力のある「議会ナビ」を作成していきたいです。



競争心に燃える広報委員

次の定例会は

12月上旬 開会予定

本会議は
どなたでも
傍聴できます♪



詳細は横瀬町議会ホームページをご覧ください
議会事務局 TEL 25-0119 にお問合せください



えがおナビ 町民インタビュー

表紙に登場してくれた島田 清さん（苺米）に
「長生きの秘訣」を伺いました！

Q 長生きの秘訣は？

A まだ長寿とまでは言えませんが、
以下の3つを心がけています。

3つが大事！

- ①規則正しい生活をする事。
- ②適当に身体を動かす事。
- ③地域の催し物に参加すること。

Q 町に期待することは？

A 地域のつながりがとても重要なので、地域にある様々な
コミュニティが活動しやすいように、支援をしていただきたい。

